

# 消防庁長官表彰を八箇真佐之氏が受賞



消防庁は11月6日に令和2年度の「消防設備関係功労者等に係る消防庁長官表彰」を東京都港区の明治記念館富士の間で行い、自家発業界から日本機工株式会社代表取締役社長「八箇真佐之（はつか・まさゆき）氏」が受賞しました。防災用自家発電装置等の消防機器等の開発・普及を通じ消防行政の推進に寄与した「消防機器開発普及功労者」として八箇氏を含めた30名に対し、横田真二（よこた・しんじ）消防庁長官が表彰状を授与しました。

また、消防用設備等の設置や維持管理の適正化を通じ消防行政の推進に寄与した「消防設備保守関係功労者」として30名、消防用設備や特殊消防用設備等のうち、高度な消防防災技術により防火対象物の防火安全性能の向上に貢献した「優良消防用設備等」として6件がそれぞれ受賞しました。

引き続き、同じ会場で「一般財団法人日本消防設備安全センター理事長表彰」を行いました。「消防設備保守関係者表彰」として56名、「点検済表示制度推進優良事業所表彰」として32名、「防災安全関係者表彰」として4名が受賞。門山泰明理事長が受賞者全員に対して表彰状を授与しました。

## 式辞

本日ここに、令和2年度消防設備関係功労者等表彰式を挙げるにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

この消防庁長官表彰は、永年にわたり、消防用設備等の適正な保守義務や、消防機器の技術開発・普及に貢献され、その功績が特に顕著であった方々、高度な消防防災技術により防火対象物の防火安全性能の向上に資する消防用設備の設置者等に対して表彰を行うものです。また、日本消防設備安全センター理事長表彰は、消防用設備等の維持管理の適正化や消防用設備等点検済表示制度の推進、また、地域の防災安全に資するもので、他の模範となる団体又は個人に対して表彰を行うものです。

ここに至るまでの皆様方のご功績に対し、改めて深く敬意を表する次第です。表彰を受けられます皆様方におかれましては、これまで培った経験と実績を活かし、今後とも、それぞれの分野において先導的な役割を担っていただきますとともに、国民生活の安心・安全の確保に一層のご尽力を賜りますようお願い申し上げます。結びに、表彰を受けられます皆様方の今後益々のご活躍と、ご参集の皆様方のご健勝を心から祈念申し上げ、式辞といたします。

令和2年11月6日 総務大臣政務官 宮路 拓馬